



みなさん、他人のパートナーを何と呼ぶかについて、迷ったことはないでしょうか。次のような結果がでていることを教えていただきました。

■他人の女性パートナーを何と呼びますか。

奥さん	73.8%
お嫁さん	0.6%
名字に「さん」付け	4.9%
「パートナーのかた」「配偶者のかた」	4.3%
妻さん	1.8%
お連れ合い	4.3%
相方さん	0%
〇〇ちゃんママ、〇〇くんママ、ママさん	5.5%
その他・自由回答	4.9%

■他人の男性パートナーを何と呼びますか。

ご主人	24.4%
旦那さん	47%
名字に「さん」付け	3.7%
「パートナーのかた」「配偶者のかた」	4.9%
夫さん	7.3%
お連れ合い	2.4%
相方さん	0%
〇〇ちゃんパパ、〇〇くんパパ、パパさん	6.1%
その他・自由回答	4.3%

講師資料より

(引用 NIKKEI STYLE(2021/8/23)

<https://style.nikkei.com/article/DGXMZO74438480T00C218000000?pa ge=2>

年代や考え方、受け止め方がいろいろあって難しいですが、まゆみさんと佳太さんは、お互い名前呼び合っているそうです。そうしていると、周りの方も名前呼んでくれるようになったそうです。

そして仕事の時にはビジネスパートナーということで、お互いを「パートナー」と紹介しているそうです。

他人のパートナーを呼ぶときは、相手の名前がわかる時は名前呼び、名前はわからないが、ご夫婦だとわかる時は「妻さん」「夫さん」、ご夫婦かどうかわからない時は、「パートナーさん」と呼んでいるそうです。

自分はどう呼ばれたいか？を考えて、意識するところから始めると、いろいろ気づきがあるかもしれませんね。

後半は、おいしいコーヒーの淹れ方を説明していただき、参加者はお気に入りのマグカップでコーヒーをいただきました。部屋中に挽きたてのコーヒー豆の良い香りが漂う中、参加者の皆さんは講師に質問をしたり、ご自分の体験談を話したりと和やかな交流の時間となりました。何気なく使っていた呼び方や当たり前のように思っていた男女の役割意識にハッとされた方もいました。

男女共同参画センターでは、いつも講師の方に大阪府発行「男女共同参画社会の実現をめざす表現ガイドライン」へのご配慮をお願いしております。今回、講師の中村さまがとてもわかりやすく、よくできている資料だと、逆に参加者の皆さんにご紹介してくださいました。みなさんも一度ご覧ください。

大阪府 「男女共同参画社会の実現をめざす表現ガイドライン」

<https://www.pref.osaka.lg.jp/danjo/danjo/hyougen.html>

★みなさんの感想★

- 発するコトバは人の意識につながっているんだなあとしみじみ感じました。誰もができるだけ嫌な思いをしないニュートラルな立ち位置でいたいと思いました。
- 実際の体験から学ばれて発信されているというのは本当に素敵なことだと思います。心を動かされました。データを示してくださったので、よりわかりやすくよかったです。
- 他人のパートナーの呼び方は耳慣れないので「夫さん」「妻さん」とはいいにくいです。世の中にこの言い方が広まるといいですね。
- どちらか一方ではなく、ご夫婦での話だったので特に良かったです。(お互いをリスペクトされている様子も伝わりました。)
- お互いに名前呼び合うのが一番だと思います。我が家は全員名前呼び合ってます。次世代にも子どもの頃からちゃんと伝えていくべきだと思います。家庭内でも話し合っていきたいと思います。

